

- カメラ交換作業の手順等の最終確認が完了したことから、10月16日からカメラ交換作業に着手しており、10月17日・18日において、先端治具監視カメラ（カメラ①）およびアーム先端部カメラ（カメラ②）のケーブル導通試験およびカメラ①②の交換作業を実施し、ケーブル導通に問題がないこと、カメラ映像が適切に遠隔操作室に送られていることを確認しました。
- 今後は、テレスコ式装置の動作確認やエンクロージャ内の窒素置換、気密確認等を実施する予定です。
- 燃料デブリ試験的取り出し作業の再開時期は、カメラ交換作業の全工程が完了し、再開に向けた手順等の確認が終わり次第、改めてお知らせします。



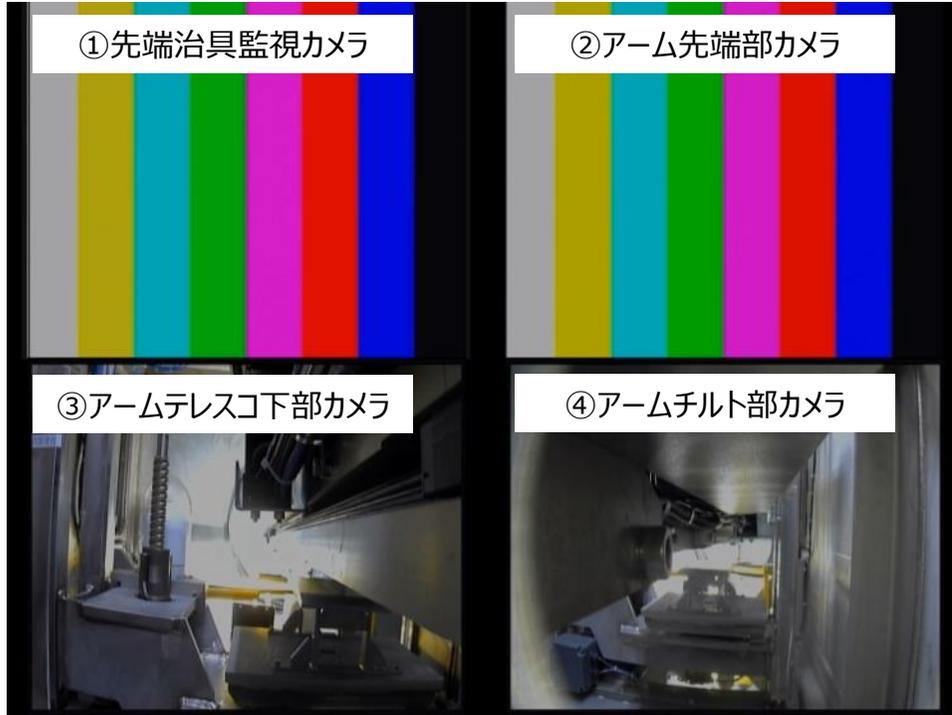
先端治具監視カメラ（カメラ①）の作業状況
（撮影：2024年10月17日）



アーム先端部カメラ（カメラ②）の作業状況
（撮影：2024年10月18日）

カメラ交換作業

遠隔操作室におけるモニターの映像状態



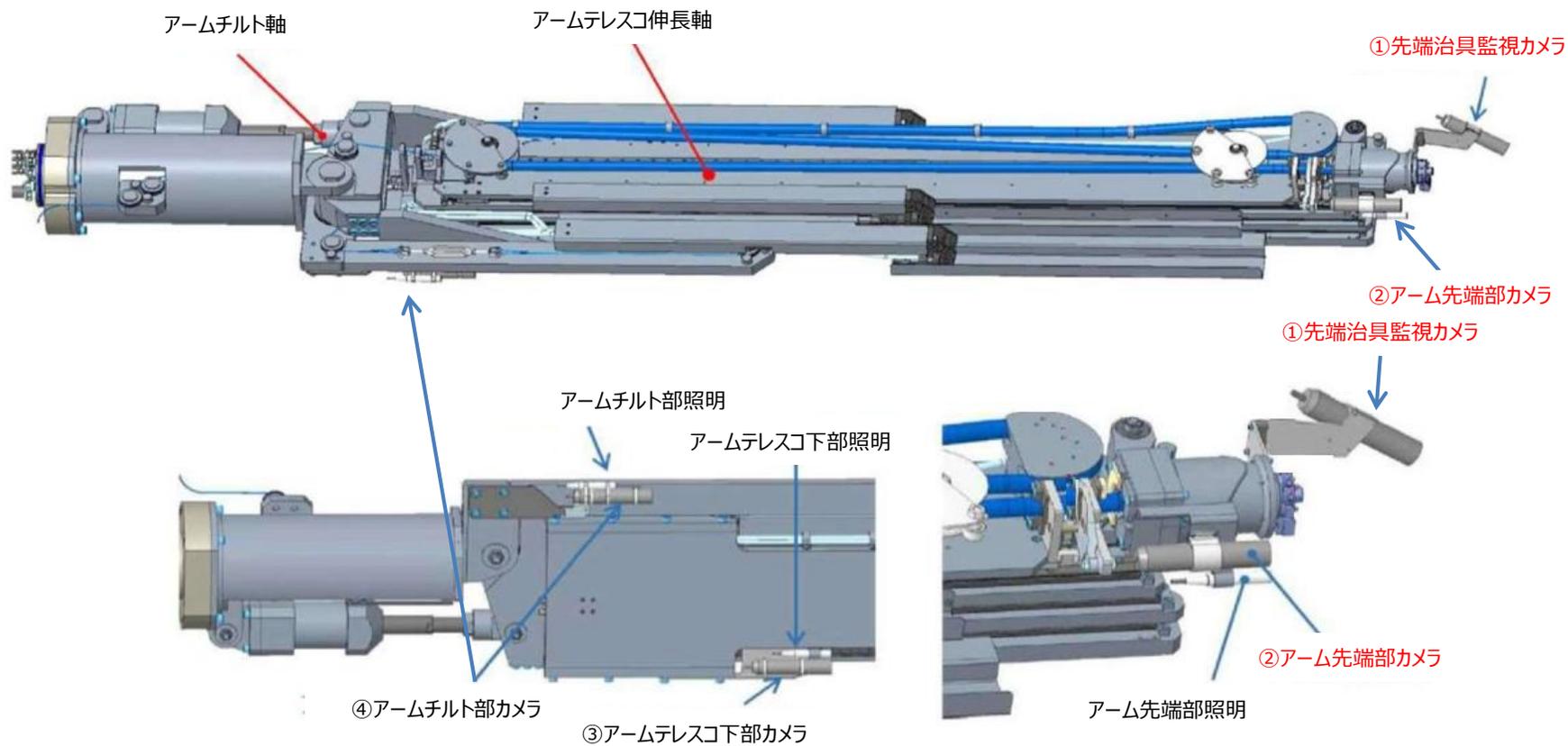
映像復旧前
(撮影日：2024年10月17日)



映像復旧後
(撮影日：2024年10月21日)

遠隔操作室におけるモニターの様子

参考：テレスコ式装置のカメラ配置状況



テレスコ式装置のカメラ配置状況